

★ 治療院・整骨院

第96号毎月200枚限定発行



千樹館だより

1月号

発行責任者／千島直樹

住所：千葉県印西市浦部 163-5

電話：0120-080-134

HP：<http://senjyukan.sukkiri.org/>

ご相談メール：[rqqrq026@ybb.ne.jp](mailto:rqqrq026@ybb.ne.jp)

定休日：火曜日・水曜日

【2024年1月営業予定表】

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
	休	休	休			午後休
7	8	9	10	11	12	13
		休	休			
14	15	16	17	18	19	20
		休	休			
21	22	23	24	25	26	27
		休	休			
28	29	30	31			
		休	休			

こんにちは、院長の千島です。

皆様、良いお正月を迎えられましたか？？風邪やお酒の飲みすぎでダックリしていませんか？ご家族でゆっくりと過ごされている方もいれば、日頃の疲れを取るべく寝だめしている方、長期の休みを利用して旅行に行かれた方もいらっしゃるでしょう。また、新年会、成人式等の行事により、普段会わない方と会う機会も増え、屋内における活動も活発となります。インフルエンザやコロナ感染拡大を回避するために、基本的な感染防止行動を実践しましょう。風いずれにせよ、明るい新年を迎えられた方が多かったことをお祈り致します。さて、皆様は今年も「初詣」に出かけられましたか？お正月は前の晩の夜更かしやお酒が残っていて、なんてなかなか起きられなかったりしますよね（苦笑）

それでもやはり、年の初めに神社などにお参りすると、背筋がピンとした気持ちになります。また、神社に行くといついつい当たり前のように「おみくじ」を求めてしまいますが、皆さんの今年の運勢占いはいかがでしたか？また、縁起物と呼ばれる「絵馬」もやはり正月ならではのものですよね。ところで、「絵馬」には馬の絵が描かれていないのに、なぜ「絵馬」と呼ばれるのか、皆さんは不思議に思ったことはありませんか？実は、奈良時代には馬には「神様の乗り物」とされていて、神社の本物の馬を納まられていたそうです。それが、時を経て、現在のような板の絵馬へと変化していったそうです。

絵馬に自分の願いや目標を書くことで世に中の宣言しているような、より強い気持ちを持つことができるような気がしませんか。また、一年の幸運を射止めるといった意味合いも含まれているそうです。

さて、これからはますます寒くなりますので、自愛しお過ごし下さい。

皆様のにとって良い一年となりますよう心よりお祈り申し上げます。

【当院では、交通事故の専門治療が可能です】  
交通事故によるケガの治療や保険会社との様々な対応は当院にお任せ下さい。おケガの状態に合わせて早期回復治療をお受けします。早期回復治療を受けることで元気な体に戻り体が早く楽になります。自賠責治療でも患者様の**交通事故治療負担は0円です！**

一切治療費はかかりませんのでご安心下さい！  
書類のやり取りや慰謝料の問題などは・・・  
当院の信頼できる顧問弁護士の先生が、  
**バックアップしてくれます。**  
**悩まないで大丈夫です！(^)!**  
**お気軽にご相談下さい。**



新年あけましておめでとうございます。  
今年もよろしくお祈り致します！

## 心地よい毎日が過ごせば、人生も好転するでしょう？

体温を上げると免疫力が高まり基礎代謝が高まり健康になる

がん、アトピー、ぜんそく、更年期障害、冷え症、便秘、腰痛  
うつ、不眠症、不妊、生理痛、花粉・・・改善???

なぜ、『免疫』が大切なのか？

なぜ『ストレス』がいけないのか？

『免疫』とは、文字どおり『疫』を免れるための生体防衛システム。免疫細胞が体の中で病原体と闘ってくれるからこそ、私たちはさまざま病気にならずにすんでいると教科書に書いています。

でも、いま、こうした『免疫』の常論をはるかに超えた力が明らかにされつつあるのをご存じでしょうか。『免疫を強くすれば、癌はじめ、どんな病気とも闘うことができます。手術や薬に頼る必要なんありません。誰でも自分で病気を撃退できる力を持っているようです。』

カギになるには自律神経のバランス

そもそも、免疫の主役である白血球は、とくに免疫システムコントロールに大きく関わっています。自律神経には、『がんばるモード』の交感神経と『リラックスモード』の副交感神経があり、血流や体温、吸収などの生命活動を調整しています。ところで、ここで仕事などに追われ、自律神経が『がんばるモード』の交感神経に一方的に傾いた状態が続いてしまいます。炎症性疾患の病気を起こしやすい状態になります。癌になりやすくなってしまいます。一方、自律神経が副交感神経に傾きすぎると、アレルギー性疾患の病気が起こしやすくなってしまいます。つまり、自律神経がバランスを失い、どちらか、一方に極端に傾くと、白血球システムも極端に作用するようになってしまい、結果それが、癌やアレルギーなどさまざまな病気を招きます。

自律神経のバランスの狂いが白血球の増減に影響します。

